

Q&A なんでも聴いてみよう!

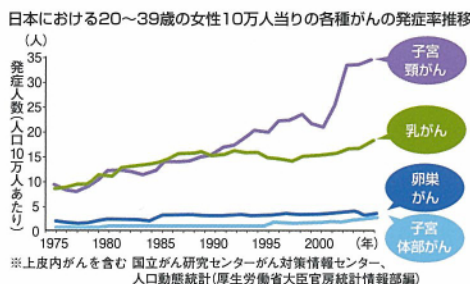


子宮頸がん (HPV) 検査のご案内

20代後半から30代の若い女性に急増。
子宮頸がんはHPVという
ウイルスが原因です!

Q: 子宮頸がんってなあに?

A: 子宮の入り口付近にできるがんです。日本では毎年、約15,000人の女性がかかっています。



Q: 子宮頸がんの原因はあるの?

A: 子宮頸がんの原因は、100%近くの確率でヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの持続感染であることが明らかになっています。

Q: HPV(ヒトパピローマウイルス)には、どうやって感染するの?

A: 主に性行為で感染します。ほとんどは気づかぬうちに消えてしまいますが、ごく稀にウイルスに持続感染した細胞が子宮頸がんに行進します。

Q: 子宮頸がん予防のためには?

A: HPV感染有無の検査と細胞診を併用することが望ましいです。同時に検査することができます。また、HPV未感染の場合ワクチンを打つことで70%は予防可能となります。

子宮頸がん予防のために…。

細胞診 + HPV 検査(ヒト・パピローマウイルス検査)

2つの検査をお勧めします。

細胞診、HPV検査は両方とも子宮の入り口(頸部)の細胞を採取して検査します。同時に検査できますので苦痛はありません。



岡山済生会
昭和町健康管理センター

〒700-0032 岡山市北区昭和町12-15

TEL. (086) 252-2200

<http://www.okayamasaiseikai-syowa.jp/>